

香川県立

高等技術 学校

その技術は
誰かの誇りで
できている



GLITSU

電気システム科 自動車工学科
建築システム科 機械システム科



香川県立高等技術学校 高松校

〒761-8031 香川県高松市郷東町587-1 TEL:087-881-3171 FAX:087-881-6786
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kotogijutsu/index.html>

令和6年より本校の愛称は「さんテク」です。

愛称内の「さん」には①讃岐の讃（さん）②職業能力に関する技能・知識・開発の3つ③香川県の太陽がさんさんと降り注ぐイメージが込められています。

香川県立高等技術学校 高松校

確かな技術を受け継ぎ、 「ものづくり」に邁進する次の 世代を担う技術者を育てます。

香川県立高等技術学校技術専門コースは、2年間の教育訓練で本県の基幹となる各産業分野で「ものづくり」を担う技術者を育てます。就職に強い人材を育てるため、専門分野に必要な資格取得に積極的に取り組み、少人数クラスで個人指導に重点を置いています。

香川県立高等技術学校 高松校



基本理念

「ものづくり」の分野で必要とされる高度な技能と知識を備えた技術者を育成し、本県経済社会の発展に寄与する。

教育訓練目標

- 地域産業を支える、実践的な技能者の育成
- 地域産業の要請に応える、技術的な技能者の育成
- 地域産業を発展させる創造的な技能者の育成

沿革・概要

昭和24年	4月	香川県立高松公共職業補導所を設置
昭和33年	7月	高松職業訓練所に改称
昭和40年	7月	現在地（高松市郷東町）に新施設が完成し移転
昭和42年	10月	香川県立高松高等技術学校に改称
昭和50年	4月	高卒者対象の訓練科を新設
平成2年	4月	高卒者訓練に2年制を導入
平成12年	4月	対象者別にカレッジコース、テクニカルコース、アビリティコースに再編
平成23年	4月	高松高等技術学校と丸亀高等技術学校を統合し、高等技術学校に再編
平成27年	4月	テクニカルコースをアビリティコースに再編
平成29年	4月	アビリティコースを求職者向けコースに改称
平成30年	4月	カレッジコースを技術専門コースに改称
令和5年	3月	学校愛称を「さんテク」に制定

取得可能資格

- ・第一種電気工事士（試験合格）
- ・第二種電気工事士（校内試験で取得可）
- ・工事担任者（第二級デジタル通信）
- ・2級電気工事施行管理技士補
- ・コンピューターサービス技能評価試験（表計算3級）
- ・ガス溶接技能講習
- ・低圧電気取扱特別教育
- ・足場の組み立て等作業従事者特別教育
- ・フルハーネス型安全帯使用作業特別教育



電気

システム科

定員15人
期間2年

電気工事から制御、設備保全まで、電機業界のあらゆる分野で活躍できるスペシャリストを目指します。

電気工事、電気制御、空調設備などの知識と技術を学びます。国の認定を受けた養成施設ですので、校内で実施する試験に合格すること、「第二種電気工事士」の資格を取得することができます。

修了生からのメッセージ

株式会社四電工 勤務 薦田 諒哉さん

現在、会社の新築工事の建設現場で現場代理人（監督）補佐の仕事をしています。働く上で、建設現場を取り仕切る仕事の他にも、図面の作成や、職人の方とコミュニケーションをとることが大切です。大変なこともありますがとてもやりがいのある仕事です！学校で身につけた知識や資格が活かされる事がたくさんあり、この学校を選んでよかったと感じています。



指導員からのメッセージ

電気システム科 木内 指導員

電気システム科では2年間の在学期間中に、第二種電気工事士をはじめとした様々な資格を取得することが可能です。電気は難しいけれど興味はある方、一緒に電気システム科で学びませんか？私たち電気システム科の指導員が精一杯サポートします！



電気工事实習

与えられた図面を基に、スイッチ、コンセント、照明など、実際に使用されている電気機具をケーブルで接続、配線し、電気工事に必要な技術と知識を学びます。また、様々な場面に適応できる電気工事士を目標に実習を積み重ね、第二種電気工事士資格取得、第一種電気工事試験合格を目指します。



電気制御実習

電気制御は電気信号を利用して機械や設備をコントロールする技術で、現在では電気で作動するほとんどの機器に制御技術が導入されています。PLC 制御実習では制御の基礎から学び、制御プログラムを作成します。写真は作成したプログラムで、ランプの点滅タイミングを制御しています。



制御盤組立実習

制御盤組立では、機器の取り付けや配線を行い、制御盤を組み立てます。回路図から配線方法を考えて結線し、動作確認まで行います。少しでも配線を間違えると、動作しなくなるため慎重に配線を行う必要があります。写真はエレベーターを上下させる制御盤を組み立てているところです。

自動車工学

定員 20人
期間 2年

日々進化し続ける自動車技術に対応できる、
技術者を目指します。

2級（自動車・二輪）整備士に必要な知識と技術を中心に、電気自動車やハイブリッド車等の最新技術についても学びます。また、国の認定を受けた養成施設ですので、実技試験が免除され、在校中に「2級自動車整備士学科試験」を受験することができます。

活躍できる業界・職種

- ・国産・輸入車ディーラー（自動車修理・点検、車検など）
- ・自動車検査機関（検査、登録など）
- ・建設機械整備業界（修理・点検・定期自主検査など）
- ・カーショップ（カー用品取り付け、点検など）

履修科目（カリキュラム）

- ・1年次 生産工学概論、自動車の構造及び性能、電気及び電子理論、燃料及び潤滑剤、自動車整備法、機器の構造及び取扱法、工作作業、測定作業、自動車整備法、自動車検査作業法、二輪自動車整備 ほか
- ・2年次 力学数学、自動車の構造及び性能、電気及び電子理論、自動車整備法、検査法、法規、工作作業、測定作業、自動車検査作業、自動車検査作業 ほか

取得可能資格

- ・二級自動車整備士（総合）
- ・二級自動車整備士（二輪）
- ・ガス溶接技能講習
- ・アーク溶接特別教育
- ・電気自動車等の整備作業に係る特別教育



エンジン分解・組立実習

自動車の心臓であるエンジンの整備は、丁寧かつ正確な作業が求められます。実習では、車体から取り外したエンジンや足回りの部品を分解・清掃・組立て、再度車体に組付け復元し、正しく作動するよう調整することで、一連の整備技術を習得します。



トランスミッション整備実習

トランスミッションは、エンジンから出力された回転運動を、走行条件に合わせて増減や逆回転させてタイヤへと伝える構成部品です。特にオートマ車の場合、変速を自動で行い機構が複雑になるため、整備には高度な技術が必要になります。



スタータ点検実習

スタータは、エンジンを始動させるために必要な装置であり、スタータが正常に動作しなければ、自動車は走行出来ないため、スタータの検査は重要な検査項目の一つです。実習ではスタータの構造を十分に理解し、外部より電気を供給し、動作確認を行います。



修了生からのメッセージ

香川日産自動車株式会社 勤務 林 蓮汰さん

自動車工学科の特徴は、自動車の仕組みや電装部品などの知識、エンジン・ミッションなどの分解・組み立てから故障診断まで整備に必要な多くのことを詳しく学べることです。実際の現場でもこの科で学んだことがとても役立っていると感じています。皆さんも車に触れる楽しさを深めてみませんか？



指導員からのメッセージ

自動車工学科 宮川 指導員

自動車工学科では、自動車の構造や整備知識について、基礎からしっかり学ぶことができます。実践に強い技術者の育成を目指し、少人数体制の実習で実際に触れて学ぶことを重視しています。自動車に興味があれば大丈夫、私達と共に学び、自動車整備士を目指しましょう。



取得可能資格

- ・ 2 級建築施工管理技士補
- ・ 2 級建築士（修了後受験可）
- ・ 建築大工技能検定 2 級・3 級
- ・ 建築 CAD 検定 2 級・3 級
- ・ 表計算 3 級技能評価試験
- ・ 足場の組み立て等作業従事者特別教育
- ・ フルハーネス型安全帯使用作業特別教育

建築

システム科

定員 15 人
期間 2 年

未来を担う建築技術者を目指します。
木造建築や鉄筋コンクリート造建築を中心に、建築物の設計・施工技術、CAD 操作を学び、建築技術者として必要な専門的な知識と技術を習得します。また、在学中に「2 級建築施工管理技士補」など、就職に有利となる多くの資格を取得することができます。



鉄筋コンクリート実習

ビルや学校など、多くの建物で見られる鉄筋コンクリート構造建物について、実際の施工を通して、施工技術に加え施工管理技術について学んでいきます。
また、コンクリートの製造過程の見学や、鉄筋コンクリート構造に使用されるコンクリートや鉄筋などの強度試験等を通して、使用材料についての理解を深め、安全で持続可能性を高める建築技術を身に付けます。



建築製図実習

建築製図通則を理解し、製図の知識や作図方法について学びます。図面トレースを通して建築に必要な図面や建築設計の方法を習得します。住宅設計では、各自で建物のプランやデザインを考え、図面作成や模型を製作し、プレゼンテーションを行います。また、2 級建築士の実技試験（設計）対策を行います。



建築 CAD 実習

現在、建築業界で多く活用されている CAD ソフトの操作法を学び、建築 CAD 検定試験合格を目指します。
また、様々な図面の作図方法について学び、建築設計分野や建築施工分野で活用できる知識・技術を身に付けます。



修了生からのメッセージ

旭化成ホームズコンストラクション株式会社 勤務 吉田 幸生さん
建築システム科は、先生と生徒の距離が近く、少人数制で資格取得に必要な細かな指導を受けることができます。
手書きや CAD による建築製図はもちろん、木造や鉄筋コンクリート造の建築物を実際に施工する実習など、他では経験できないようなカリキュラムも数多くあり、今の業務に役立っています。県外の建築物を見学した校外学習も楽しかったです。



指導員からのメッセージ

建築システム科 清水 指導員

建築システム科では技術者として必要な知識を基礎から学ぶ事ができます。
他の学校では学ぶことができない実習が数多くあり、体験を通して建築技術を学ぶことができます。
2 年間勉強し、即戦力となる建築技術者を目指しましょう。

活躍できる業界・職種

- ・ 建築施工会社（施工管理、専門技術者など）
- ・ 建築設計事務所（設計、工事監理など）
- ・ 住宅関連会社（内装、設備、CAD オペレーターなど）

履修科目（カリキュラム）

- ・ 1 年次 建築概論、構造力学、建築構造、建築計画、建築生産、建築設備、測量、材料、工作法、安全衛生作業法、器工具使用法、工作実習、木造建築施工実習、パソコン実習、CAD 実習 ほか
- ・ 2 年次 関係法規、建築設備、施工法、規矩術、仕様・積算、測量実習、施工技術概論、建築施工実習、内装施工実習、設備施工実習、積算実習、CAD 実習 ほか

取得可能資格

- ・技能検定機械製図CAD 2級・3級
- ・技能検定普通旋盤 2級・3級
- ・技能検定機械検査 3級
- ・ガス溶接技能講習
- ・アーク溶接 特別教育
- ・低圧電気 取扱特別教育

機械

システム科

定員10人
期間2年

機械加工などの製造分野で「ものづくり立国」を支えるエンジニアを目指します。

コンピュータ制御機械・旋盤・フライス盤など工作機械を用いた加工技術や、3次元CAD・3Dプリンタを使用したモデリングといった、幅広い知識と技術を学びます。在学中には国家資格である「各種技能検定」を受験することができます。

修了生からのメッセージ

株式会社タダノ 勤務 原 遼さん

私は普通科高校出身です。この学校は実技がメインであり、座学では得られない知識や経験が得られ、私と同じ普通科からでも安心して学べます。クラス全員で協力して卒業制作で「木材粉碎機を応用した不整地走行車」を完成させたことで、以前よりものづくりが好きになり、今も誇りを持って仕事に取り組んでいます。初心者の方でも、応用まで学べます。

指導員からのメッセージ

機械システム科 岩井 指導員

本科では、機械分野を幅広く学び、モノづくりに必要な知識や技術を習得できます。特に実習には力を入れており、コンピュータによる設計製図実習や金属を切る・曲げる、削るなどの加工実習、金属を溶融して接合する溶接実習を基礎から学ぶことができます。未経験でも大歓迎です！私たちとのづくりを基礎から学び、企業で活躍できるエンジニアを目指しましょう！



CAD 実習

CAD 実習では、正確な図面が作成できるよう、機械製図通則や CAD 操作法を習得し、技能検定機械製図CAD 2・3級の合格を目指します。

また、パソコン上で立体的に表現する3次元設計技法について学び、作成したデータを基に、3Dプリンタや加工機械と連動させ製品を製作することで、機械部品等の一連の製作技術を習得します。



旋盤実習

旋盤は、金属を回転させながら削り目的の形に加工する工作機械で、現在、多くの企業で活用されています。

旋盤による加工は高度な技術力が求められるため、実習を通して様々な加工技術を磨き、旋盤加工で評価されている、技能検定普通旋盤2・3級合格を目指します。



溶接実習

溶接は、数ある部材接合の中でも部材同士を軽量かつ強固に接合する方法ですが、施工者の技術力に左右される接合方法でもあります。

溶接実習では、ガス溶接、アーク溶接資格を取得し、練習を積み重ねることで、溶接技術の向上を目指します。

高等技術学校は

就職に強い!!

Q 卒業後の就職状況を教えてください。

A 高等技術学校では、就職相談員や指導員が学生ひとりひとりの能力や希望に応じた職業紹介を実施しています。就職先の選択肢が多く、どのコースでも 100% の就職率を誇っています。

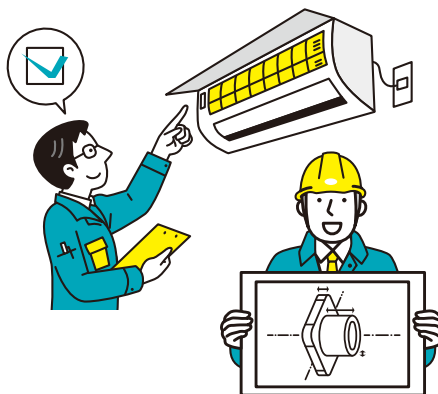
(令和 6 年度・技術専門コース実績)

学校への
正社員求人数(人)

2100人



技術専門コースの概要



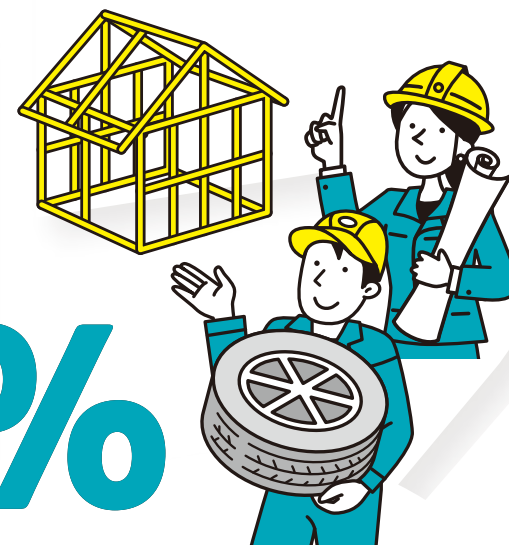
課程

高等学校卒業者（大学・短期大学・専門学校を含む）を対象とした課程です。当校は県立の職業能力開発校ですので、教育訓練を通じて実践的な技術を身に付けることができます。また、各種資格試験の免除も受けることができます。

- ・訓練期間 2年間
- ・訓練時間 8:40～15:50
(土日、祝日を除く)

| 就職率

100%



Q 企業から学校へ求人はありますか？

A 高等技術学校への企業からの求人は人数換算で 2000 人以上（技術専門コース）で、そのほとんどが正社員求人です。数多くの求人中から、自分にあった就職先を見つけることができます。右記は就職先の一例です。

電気システム科

石垣メンテナンス株式会社
株式会社四電工
新光電装株式会社 他

自動車工学科

香川いすゞ自動車株式会社
コマツカスタマーサポート株式会社
香川トヨタ自動車株式会社 他

建築システム科

旭化成住宅建設株式会社
大成ハウジング四国株式会社
日建リース株式会社 他

機械システム科

葵機工株式会社
株式会社タダノ
ユニコム株式会社 他

特徴

- ・高い就職率に結びつく手厚いサポート
- ・少人数制による充実した教育訓練
- ・充実した実習機器を使用した教育訓練
- ・企業実習などによる実践的な教育訓練
- ・経験豊かな指導員による充実した教育訓練
- ・研修旅行や学校祭などの学校イベント

応募・選考

応募

- ・高校新卒者……当校に直接申し込み
- ・既卒者……ハローワークで相談の上、申し込み（40歳未満）

選考

1. 推薦入試
①学校長推薦……適性試験、面接
②自己推薦……適性試験、面接
2. 一般入試
適性試験、基礎学力試験（択一式）面接

学費等

- ・入学金 5,650 円
 - ・授業料 年額 118,800 円
(前期・後期で分納)
※免除規定がありますので、詳しいことは総務課までお問い合わせください。
 - ・教科書・作業服・工具類・教材費・総合保険 ※免除規定はありません。
- (令和 6 年度実績)

電気システム科 141,000 円程度
自動車工学科 180,000 円程度
建築システム科 104,000 円程度
機械システム科 124,000 円程度

年間行事

4月

入校式

祝 入校！ここから二年間のさんテク生活が始まります。



防災訓練

香川県防災センターから起震車をお借りして、地震の体験をしました。



6・9月

企業見学

企業見学では普段見られない、大規模な施設を見させていただきました。



7月

オープンキャンパス

各科の先生が体験授業を通して、ものづくりの面白さを伝えます。



8月

全国若年者 ものづくり競技大会

校内の予選大会で勝ちあがった人は、全国の猛者と、磨いてきた技術を競います。



5月

球技大会

クラス対抗でボウリングを行い、日ごろのストレスを発散しました。



2月

全国若年者 ものづくり競技大会 予選

二年生の夏にある、全国大会に向けて一年間磨いてきた技術を披露します。



XやInstagram等のSNSでも、イベントや訓練の様子を公開しています。



11・12月

研修旅行（自動車工学科）

自動車工学科はモーターショーや自動車関連企業の工場見学に行きました。



研修旅行（建築システム科）

建築システム科は京阪神の建築物の見学に行きました。



11月

さんテク祭

さんテク祭の目玉である上棟式は、多くの人があつまる人気の催し物です。



3月

修了式

高等技術学校で培った知識と技術を持って、技術者として旅立っていきます。



CAMPUS LIFE